

高知県感染症発生動向調査（月報）

2016年3月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第9週(2月29日～)から第13週(～4月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国の3月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると128.73で2月の196.23から約2/3に減少し、その主因はインフルエンザの減少であり、他の上位2疾患、感染性胃腸炎とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎も減少した。1位はインフルエンザで4週間換算で87.75となり、2月1位、147.91から減少した。2位は感染性胃腸炎で23.28(2月2位27.24)、3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.99(同3位13.42)と減少した、4位が流行性耳下腺炎で3.31(同4位3.13)とわずかに増加した。5位が、近年は冬ではなく春に流行するロタウイルス胃腸炎で、2.34(同8位1.70)と増加した。6位は流行性角結膜炎で2.05(同5位2.50)と減少した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	9週	10週	11週	12週	13週	計
1	インフルエンザ		35.35	28.20	21.13	13.81	11.20	109.69
2	感染性胃腸炎		6.49	6.27	5.95	4.88	5.51	29.10
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.99	2.82	2.71	2.00	1.97	12.49
4	流行性耳下腺炎		0.79	0.86	0.79	0.80	0.90	4.14
5	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0.57	0.57	0.56	0.55	0.68	2.93
6	流行性角結膜炎		0.55	0.57	0.46	0.47	0.51	2.56

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）高知県の3月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると177.49で2月の171.73と比較して微増し、全国よりも多かった（表2）。1位はインフルエンザで4週間換算で127.74と2月の120.42に比べて増加し、全国よりも多かった。高知県下のインフルエンザは、流行開始が全国で最も遅かったが、都道府県別で2月の38位から3月は2位（1位は愛媛県）となるなど、流行が続いている。2位は感染性胃腸炎で25.09（2月2位23.17）と増加、3位はロタウイルス胃腸炎で10.11（同5位6.14）と増加し、いずれも全国よりも多かった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.52（同3位12.40）と減少し、全国並だった。5位はRSウイルス感染症で3.38（同4位6.97）と減少し全国よりも多かった。6位は流行性耳下腺炎で1.65（同7位2.21）に減少し、全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	9週	10週	11週	12週	13週	計
1	インフルエンザ		49.42	40.50	30.79	18.63	20.33	159.67
2	感染性胃腸炎		6.00	7.23	8.07	4.73	5.33	31.36
3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		1.63	3.00	5.38	1.50	1.13	12.64
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.87	2.60	2.53	1.83	2.07	11.90
5	RSウイルス感染症		1.20	0.80	0.93	0.63	0.67	4.23
6	流行性耳下腺炎		0.53	0.40	0.40	0.33	0.40	2.06

2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 7,664名(2月5,780名)。2015/16シーズンは、11月にはじめてまとまった数が報告され、施設内流行も報告されたが、12月は増加せず経過した。1月は報告数が増え、本格的な流行期を迎えたものの、全国集計で1月としては過去10年間で2007年に次ぐ少なさであった。また、高知県からの1月の報告数は全国で最低であり、流行開始が他県よりも遅れた。2月になって一気に流行が拡大した。過去10年間でみると、2月としては2012年に次いで2番目に多く、3月としては最多の報告数となった。都道府県別にみると、高知県は2月の38位から、3月が愛媛県に次いで2位となるなど流行が続いている。また、2月は1カ月の報告数としては過去10年間で7番目に多い報告数であった。ウイルスはAH1pdm09が9件、B/Yamagataが6件検出された。A型はAH1pdm09が優位な流行を示しており、ほぼ同時にB型の流行も始まったことが今季の特徴の1つである。県下全域から多数の報告があり、特に中央東、幡多、中央西、高知市からの報告が多い。広い年齢層の報告がなされたが、中でも5～9歳、1～4歳、10～14歳、の順に多い。

2) 咽頭結膜熱

報告数 11名(2月10名)。すべて小児例であり、中央東、高知市、幡多から報告された。咽頭結膜熱の患者からウイルスは検出されなかったが、感染性胃腸炎の幼児の便からAdenovirus 2型が3件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 357名(2月372名)。2014年10月以降多く報告されており、2015年8月は減少し例年並みの報告数になっていたが、9月以降に再び増加して、12月以降は2016年3月に至るまで、同時期として過去10年間では最大の流行が続いている。県下全域から報告されており、とくに幡多、高知市、中央東、中央西の順に報告が多い。1-4歳が88名、5-9歳が179名で、10歳未満が76%を占めている。3月に細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 941名(2月695名)。3月としては例年並みの報告数である。県下全域から多く報告されたが、とくに中央東、須崎、高知市が多い。ロタウイルスは2011年11月に任意ワクチンが導入されて2013年11月からサーベイランス調査が開始された。ロタウイルス胃腸炎が増加しており、2013年11月以降では最多の患者数(101名)が報告された。Adenovirus 2型が3件、Rotavirus group A G2が2件、Rotavirus group A NTが1件、Coxsackievirus A9が1件検出された。

5) 水痘

報告数 34名(2月22名)。安芸以外の全域から報告があるが、須崎、高知市、幡多の順に報告が多い。3月の報告数として過去10年間でもっとも少なく、ワクチンの定期接種化の効果と思われる。

6) 手足口病

報告数 0名(2月5名)。流行はない。

7) 伝染性紅斑

報告数 26名(2月26名)。2015年以降、全国的に例年に比べて多い傾向で推移した。高知県からの報告は全国に比べて少ない。県下全域から報告があり、安芸、中央西、中央東、高知市で多く報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 30名(2月35名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 7名(2月12名)。須崎、高知市、中央東から報告された。2月に比べて減少したものの、必ず重症化する6カ月以下の乳児が3例報告された。改めて百日咳を含む4種混合ワクチンの早期接種を励行したい。細菌はBordetella pertussisが4件検出されている。

- 10) ヘルパンギーナ
報告数 1名 (2月2名)。目立った流行はない。
- 11) 流行性耳下腺炎
報告数 62名 (2月66名)。安芸を除く地域から報告があり、須崎、高知市、中央西が多かった。2015年11月以降は増加の傾向にあったが、減少に転じた。
- 12) RSウイルス感染症
報告数 127名 (2月209名)。冬季の感染症であるが、過去10年と比較して2015年は6月～8月の報告数としては最大で夏季にだらだらと報告が続いた。9月に一気に増加し10月まで最大の報告数で推移した。11月は減少に転じたものの12月以降に再度増加に転じて増加を続けていた(ただし11月以降は例年の同月に比べて少ない)が、3月に減少に転じた。全域から報告されたが、とくに高知市、中央東、幡多が多い。RS virus Bが1件検出された。
- 13) 流行性角結膜炎
報告数 0名 (2月2名)。ここ3年間は一桁で推移している。
- 14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)
報告数 11名 (2月21名)。中央東、高知市、幡多から表記の順に多く報告された。2015年に大きな流行をみとめた幡多では臨床的にマクロライド系抗菌薬に耐性の菌であった。

基幹定点の月報疾患

- 15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
報告数 9名 (2月33名)。2016年12月から増加が続いていたが、3月は減少した。
- 16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
報告数 0名 (2月0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみ報告された。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成28年3月)

類型	病名	報告月			総計
		1月	2月	3月	
2	結核	9	7	13	29
4	日本紅斑熱	1	1		2
	重症熱性血小板減少症候群	2		1	3
	A型肝炎			1	1
5	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		3	1	4
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			2
	侵襲製肺炎球菌感染症	4	1	3	8
	梅毒		1	2	3
	急性脳炎			1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1
総計		19	14	24	57

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2016年

3月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	280	2,005	2,561	850	534	1,434	7,664	5,780	1,832
小児科	咽頭結膜熱		5	4			2	11	10	12
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	60	170	19	6	101	357	372	278
	感染性胃腸炎	35	289	363	65	68	121	941	695	659
	水痘		4	12	2	11	5	34	22	51
	手足口病								5	85
	伝染性紅斑	6	6	9	3	1	1	26	26	9
	突発性発疹		8	10	5		7	30	35	40
	百日咳		1	5		1		7	12	1
	ヘルパンギーナ					1		1	2	3
	流行性耳下腺炎		1	41	7	9	4	62	66	104
	RSウイルス感染症	5	31	62	9	1	19	127	209	43
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎								2	1
STD	性器クラミジア感染症								1	1
	性器ヘルペスウイルス感染症								1	
	尖圭コンジローマ		1					1		
	淋菌感染症								1	1
基幹	細菌性髄膜炎									1
	無菌性髄膜炎									3
	マイコプラズマ肺炎		3	7			1	11	21	13
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			5				5	7	3
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)		7	87			7	101	49	8
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	2	4			2	9	33	24
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		328	2,423	3,340	960	632	1,704	9,387	7,349	3,172
前月		156	1,528	3,181	765	720	999			
前年同月		244	602	1,262	471	171	422			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2016年

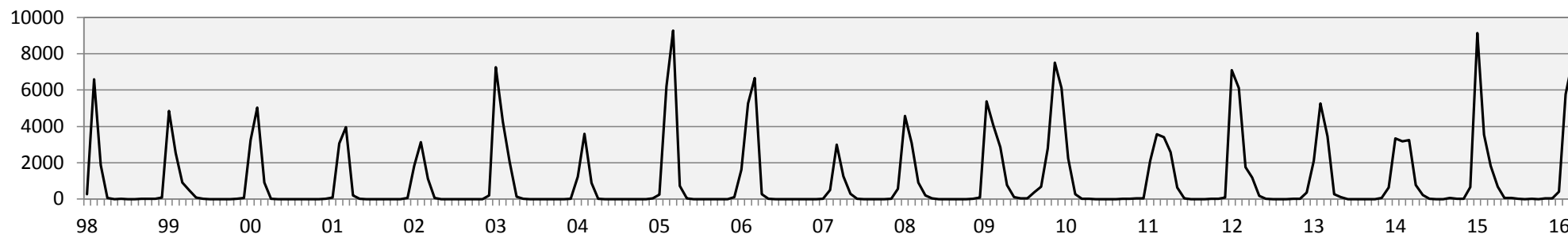
3月

定点当たりの人数

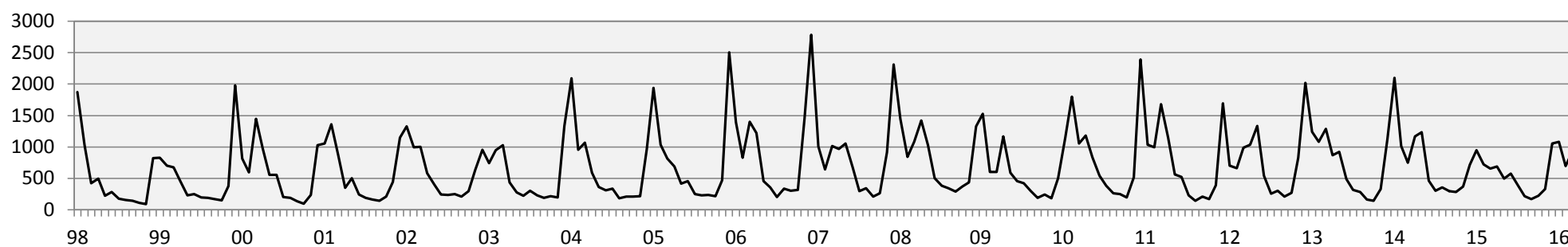
定点名	疾病名	保健所							計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ	70.00	182.27	160.07	170.00	133.50	179.26	159.67	120.42	38.17	
小児科	咽頭結膜熱		0.71	0.36			0.40	0.38	0.34	0.41	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	8.57	15.45	6.34	3.00	20.20	11.90	12.40	9.26	
	感染性胃腸炎	17.50	41.29	33.00	21.66	34.00	24.20	31.36	23.17	21.97	
	水痘		0.57	1.08	0.67	5.50	1.00	1.13	0.73	1.69	
	手足口病								0.17	2.84	
	伝染性紅斑	3.00	0.86	0.81	0.99	0.50	0.20	0.87	0.87	0.29	
	突発性発疹		1.16	0.90	1.67		1.40	1.00	1.17	1.34	
	百日咳		0.14	0.45		0.50		0.24	0.39	0.03	
	ヘルパンギーナ					0.50		0.03	0.07	0.09	
	流行性耳下腺炎		0.14	3.74	2.33	4.50	0.80	2.06	2.21	3.47	
	RSウイルス感染症	2.50	4.44	5.65	3.01	0.50	3.80	4.23	6.97	1.43	
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎								0.66	0.33	
STD	性器クラミジア感染症								0.17	0.17	
	性器ヘルペスウイルス感染症								0.17		
	尖圭コンジローマ		0.50					0.17			
	淋菌感染症								0.17	0.17	
基幹	細菌性髄膜炎									0.13	
	無菌性髄膜炎									0.38	
	マイコプラズマ肺炎		3.00	1.40			1.00	1.40	2.63	1.63	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1.00				0.64	0.89	0.38	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)		7.00	17.40			7.00	12.64	6.14	1.02	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	2.00	0.80			2.00	1.13	4.13	3.00	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
小児科定点分計		93.50	240.15	221.51	206.67	182.50	231.26	212.87	168.91	80.99	
前月		44.25	55.65	79.33	44.40	57.75	39.15				
前年同月		90.75	68.93	89.61	104.46	65.00	70.76				

注目される疾患別月別推移

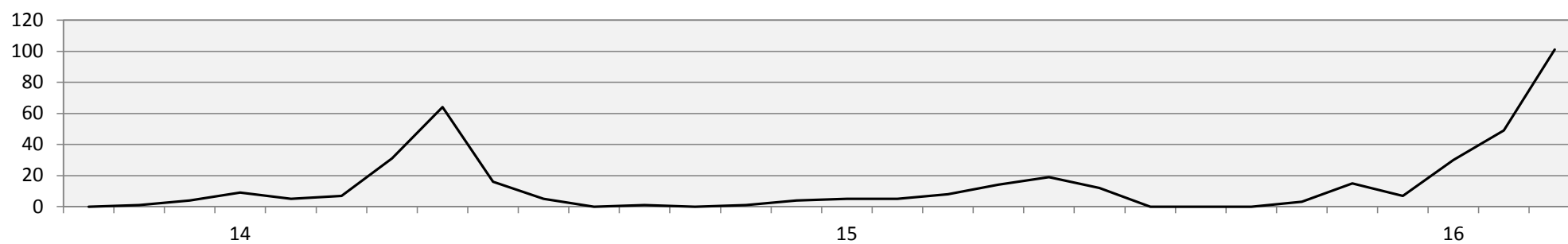
インフルエンザ



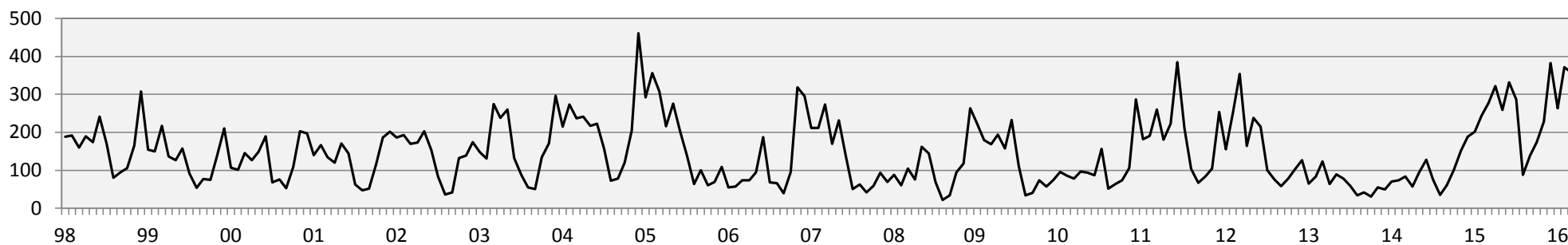
感染性胃腸炎



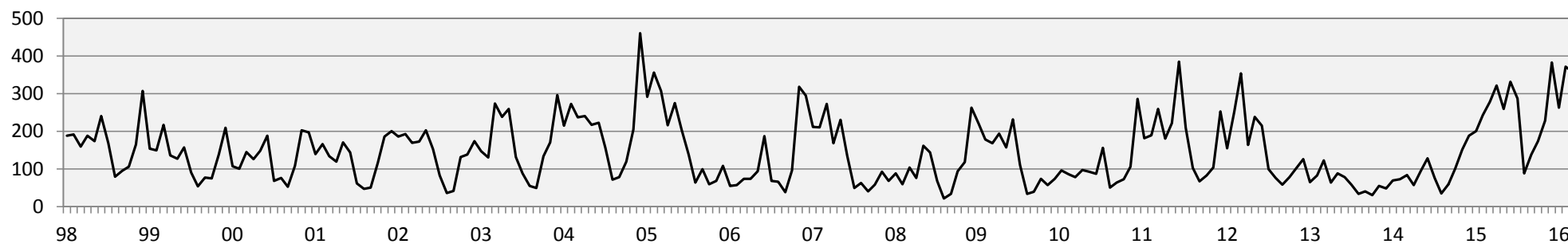
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



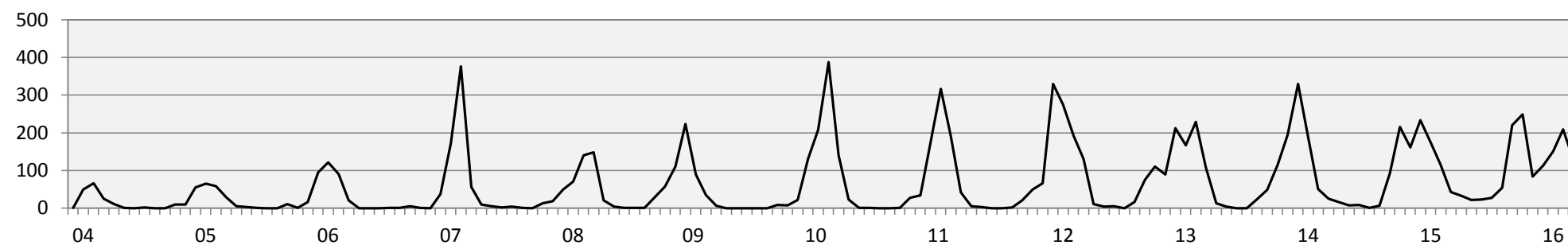
A群溶血性レンサ球菌感染症



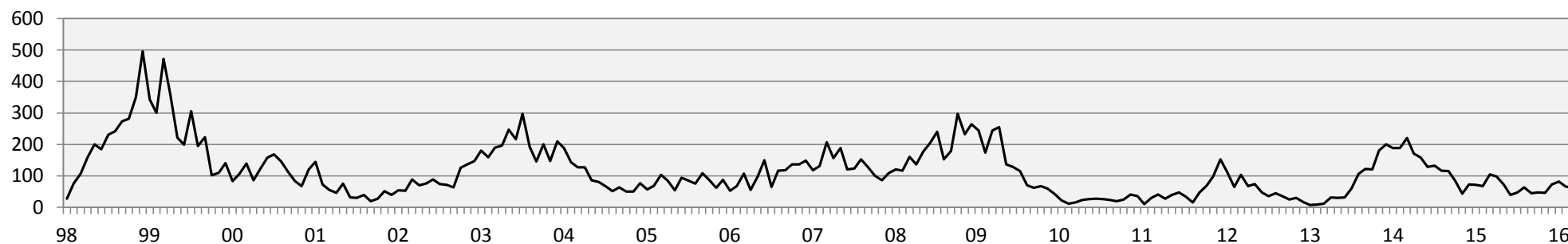
A群溶血性レンサ球菌感染症



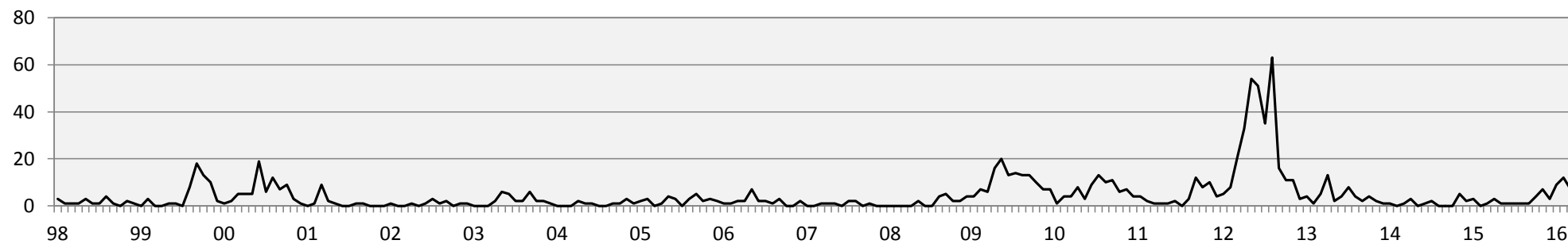
RSウイルス感染症



流行性耳下腺炎



百日咳



高知県感染症情報(月報)

平成28年3月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

3月はウイルス99件、細菌16件の搬入があり、そのうちウイルス28件、細菌4件の病原体を検出し、また、平成28年2月に搬入された検体でウイルス1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 2 3件、Astrovirus NT 1件、Coxsackievirus A9 1件、Coxsackievirus A10 1件、Cytomegalovirus 2件、Epstein-Barr virus 1件、Influenza virus A H1pdm09 9件、Influenza virus B/Yamagata 6件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rotavirus group A G2 3件、Rotavirus group A NT 1件、また、細菌の内訳は、*Bordetella pertussis* 4件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	1	女	ヘルパンギーナ	39°C,	ぬぐい液	2/10	Coxsackievirus A10
2	3	男	感染性胃腸炎	38°C,下痢,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	2/22	Astrovirus NT
3	65	女	インフルエンザ	38°C,咳漱,	ぬぐい液	2/23	Influenza virus A H1pdm09
4	25	女	インフルエンザ	38°C,咳漱,	ぬぐい液	2/23	Influenza virus A H1pdm09
5	4	女	感染性胃腸炎	37°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	2/25	Coxsackievirus A9 Rotavirus group A G2
6	2ヶ月	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	2/26	<i>Bordetella pertussis</i>
7	14	女	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	2/26	<i>Bordetella pertussis</i>
8	33	女	百日咳 疑い		ぬぐい液	2/26	<i>Bordetella pertussis</i>
9	9	女	インフルエンザ	38°C,気管支炎,	ぬぐい液	2/29	Influenza virus A H1pdm09
10	1	男	細気管支炎、熱性痙攣(15~	40°C,咳漱,下気道炎,	ぬぐい液	2/29	Respiratory syncytial virus B
11	59	女	インフルエンザ	39°C,嘔吐,咳漱,関節痛,	ぬぐい液	3/1	Influenza virus A H1pdm09
12	9	女	インフルエンザ	38°C,咳漱,	ぬぐい液	3/1	Influenza virus B/Yamagata
13	1	男	感染性胃腸炎	40°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	3/1	Adenovirus 2
14	0ヶ月	男	急性気管支炎	40°C,	ふん便	3/1	Rotavirus group A G2
15	23	男	インフルエンザ	38°C,咳漱,上気道炎,	ぬぐい液	3/2	Influenza virus B/Yamagata
16	39	女	インフルエンザ	38°C,関節痛,	ぬぐい液	3/3	Influenza virus A H1pdm09
17	6	男	感染性胃腸炎	嘔吐,嘔気,	ふん便	3/4	Adenovirus 2
18	1	女	感染性胃腸炎、不明発疹	下痢,発疹,	ぬぐい液	3/4	Epstein-Barr virus
19	12	男	インフルエンザ	39°C,咳漱,	ぬぐい液	3/8	Influenza virus B/Yamagata
20	53	女	インフルエンザ	38°C,咳漱,	ぬぐい液	3/8	Influenza virus B/Yamagata
21	7	男	感染性胃腸炎	下痢,腹痛,	ふん便	3/9	Adenovirus 2
22	31	男	百日咳	下痢,嘔吐,嘔気,咳漱,	ぬぐい液	3/11	<i>Bordetella pertussis</i>
23	46	女	インフルエンザ	38°C,咳漱,関節痛,	ぬぐい液	3/12	Influenza virus A H1pdm09
24	5	男	感染性胃腸炎	40°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	3/14	Rotavirus group A NT
25	1	男	不明発疹症	37°C,下痢,発疹,	ぬぐい液	3/14	Cytomegalovirus
26	77	男	インフルエンザ	37°C,咳漱,	ぬぐい液	3/16	Influenza virus B/Yamagata
27	4	女	インフルエンザ	40°C,	ぬぐい液	3/18	Influenza virus A H1pdm09
28	6	男	インフルエンザ	39°C,下痢,上気道炎,	ぬぐい液	3/18	Influenza virus B/Yamagata
29	30	男	インフルエンザ	39°C,	ぬぐい液	3/20	Influenza virus A H1pdm09
30	40	男	インフルエンザ	39°C,咳漱,関節痛,	ぬぐい液	3/20	Influenza virus A H1pdm09
31	5	男	ウイルス性筋炎疑い	40°C,嘔吐,嘔気,中枢神経系障害,	尿	3/20	Cytomegalovirus
32	2	男	感染性胃腸炎	39°C,嘔吐,嘔気,中枢神経系障害,	ふん便	3/20	Rotavirus group A G2

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2015年												2015年 総計	2016年			2016 年総		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3			
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>																1			1
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>			1										1			2	1		1
	<i>Streptococcus pyogenes T6</i>		2	5		1											8			
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>		1											1		1	3			
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>	1				1	1				1					4				
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>													1		1				
	Epstein-Barr virus																	1		1
計		1	3	6		2	1			1	1	2	1		18	3			3	
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	38	10	4												52	1			1
	Influenza virus A H1pdm09												1	1		2	7	45	9	61
	Influenza virus B NT	2	1	4	1	1				1						10				
	Influenza virus B /Victoria																2	3		5
	Influenza virus B Yamagata	2	3	3												8	1	12	6	19
	Rhinovirus					1										1				
計	42	14	11	1	2				1			1	1		73	11	60	15	86	
咽頭結膜熱	Adenovirus 5				1											1				
	Adenovirus 6	1			1											2				
	Cytomegalo virus		1													1				
	Epstein-Barr virus		1													1				
	Human herpes virus 6																	1		1
	Human herpes virus 7													1		1		1		1
	Human metapneumovirus				1											1				
	Rhinovirus	1	1			1										3				
計	2	3		3	1									1	10		2		2	
感染性胃腸炎	Adenovirus 1						1	1								2				
	Adenovirus 2					1										1			3	3
	Adenovirus 4											1				1				
	Adenovirus 5								1							1				
	Adenovirus NT					1	2									3			1	1
	Astrovirus NT		1			3				1		1			1	7				
	Coxsackievirus A2									1						1				
	Coxsackievirus A6											1				1				
	Coxsackievirus A9										2	2				4			1	1
	Coxsackievirus A16					1	1									2				
	Echovirus 3	1														1				
	Echovirus 25					3	4	1								8				
	Epstein-Barr virus																		1	1
	Human metapneumovirus					1										1				
	Norovirus GI NT					1				1						2				
	Norovirus GII NT	6	5	12	7	4									13	47	8	1		9
	Parainfluenza virus 3										1					1				
	Rhinovirus					1			1							2				
	Rotavirus group AG1		1	2		3									1	7				
	Rotavirus group A G2																		2	2
	Rotavirus group AG3					2	1									3	1			1
Rotavirus group AG8																1			1	
Rotavirus group A NT																	4	1	5	
Sapovirus genogroup unknown	2	2	4	2	6	8	2		1						27					
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>																1			1	
計	9	9	18	9	27	17	7	5	4	2	1	14	122	11	5	9			25	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 2														1	1				
	Coxsackievirus A6								1	1	1	1			4					
	Coxsackievirus A10								2	2					4		2			2
	Enterovirus NT								2	1		1			4					
	Herpes simplex virus 1									1					1					
	Parainfluenza virus 3								1	1					2					
	Respiratory syncytial virus A										1				1					
	Rhinovirus								2			1	1		4					
	Sapovirus genogroup unknown									1					1					
計								7	7	2	3	3		22		2			2	
手足口病	Adenovirus C						2								2					
	Coxsackievirus A6									2	5	5	1		13					
	Coxsackievirus A9									1					1					
	Coxsackievirus A10									1					1					
	Coxsackievirus A16	6	5	1		5	7	10							34					
	Echovirus 18										2				2					
	Enterovirus NT									4	2				6					
	Human herpes virus 6							1	1						2					
	Human herpes virus 7				1				1	1					3					
	Norovirus GII NT	1									1				2					
	Rhinovirus	2									1		1		4					
計	9	5	1	1	5	10	17	10	5	6	1		70							
伝染性紅斑	human parvovirus B19 virus																1	1		2
	Respiratory syncytial virus A																	1		1
	計																1	2		3
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>	1												1	2		1			1
	<i>Bordetella pertussis</i>	1										2			3	2	5	4		11
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>					1									1		1			1
	Rhinovirus				1										1					
	計	2			1	1							2	1	7	2	7	4		13

臨床診断名	病原微生物	2015年												2015年 総計	2016年			2016 年総
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus		1											1				
	計		1											1				
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus A9							1						1				
	Coxsackievirus A10								1					1				
	Echovirus 18					1		1						2				
	Echovirus 25					1								1				
	Human herpes virus 6					1								1				
	Human herpes virus 7														1		1	
	Rhinovirus				1										1			
	Respiratory syncytial virus A			1											1			
計			1	1	3		2	1						8	1		1	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>												1	1		1	1	
	計												1	1		1	1	
その他	Adenovirus NT					2	1							3				
	Adenovirus 1	1	1				3						1	6				
	Adenovirus 2	1						1			1	1	1	5	1		1	
	Adenovirus 6	1		1										2				
	B19virus			1										1				
	Coxsackievirus A4	1												1				
	Coxsackievirus A6								1	2				3				
	Coxsackievirus A9						3	2	4				1	10				
	Coxsackievirus A10								5	1				6				
	Coxsackievirus A14														1		1	
	Coxsackievirus A16				1		2							3				
	Cytomegalo virus	1	1	1	2		3	3			1	1		13	4		2	6
	Echovirus NT									1				1				
	Echovirus 3	1												1				
	Echovirus 7							2						2				
	Echovirus 18	1		1	1	2	7	7	3		1			23				
	Echovirus 25					1		1						2				
	Enterovirus NT							2	3		4	1		10				
	Epstein-Barr virus		1	2		1	1	1	1			2		9	3			3
	Herpes simplex virus 1						1		1					2	1			1
	Human herpes virus 6			1		4	4		2	1	1	2		15	2	4		6
	Human herpes virus 7			4	1	2	3	1	1	1	3	2	2	20	3	1		4
	Human metapneumovirus		2	2	2		1	1						8				
	human parvovirus B19 virus											3	1	4				
	Influenza virus A H3 NT	1		1										2				
	Measles virus genotype A(ワクチン株)												1	1				
	Norovirus GII NT					1	1							2				
	Parecho virus 1										1			1				
	Parainfluenza virus 1		1					2						3				
	Parainfluenza virus 3	1					6	5	3	1				16				
	Respiratory syncytial virus						1							1				
	Respiratory syncytial virus A	2	4					2	3		4		1	16	2	4		6
	Respiratory syncytial virus B								1	5		1		7	1		1	2
Rhinovirus	3	3	6	5	7	5	2	2	7	2	6	6	54	2	1		3	
Rotavirus group A G2																1	1	
Sapovirus genogroup unknown							1	2	1				4					
<i>Salmonella Thompson</i>						1							1					
Varicella-zoster virus									1				1					
計		14	13	20	12	20	43	33	33	20	18	19	14	259	20	10	4	34
総計		79	48	57	28	61	71	66	57	32	32	29	31	591	49	89	32	170

類型	病名	報告年																											総計			
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28													
2	結核	131 149 163 156 192 132 128 138 131 29																											1349			
	計	131 149 163 156 192 132 128 138 131 29																											1349			
3	コレラ	1	1																										3			
	パラチフス	2																											2			
	細菌性赤痢	11	4	2	3		1	2	2																					25		
	腸チフス	1		1																										3		
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2											157			
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	0											190			
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1											3						3	1	32			
	Q熱	1	1	2	1																										5	
	オウム病	1		1																										2		
	つつが虫病	9		5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3											70				
	マラリア	2																										3				
	レジオネラ症	2		1		1																										9
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	2											132		
	日本脳炎	1	1	1	1																										6	
	レプトスピラ症											1	4		2	1											8					
	E型肝炎											1	1												2							
	デング熱											1	3		2	1											7					
	重症熱性血小板減少症候群											3		11	3											20						
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	6											329		
	5	アメーバ赤痢	2		2	2	1	2	2	2	1	3		2	2	3	7		3											34		
ウイルス性肝炎		11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3	3		1												54				
カルバペネム耐性腸内細菌感染症												7		19	4											30						
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1	4	4		3	3	6		1		3	2												28						
ジアルジア症		1		1																												7
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1																												3		
急性脳炎												1	2	5	1	3	1	1		1	1											17
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	1	1																										11
後天性免疫不全症候群		2	2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	3											53			
侵襲性インフルエンザ菌感染症												1		5	2											8						
侵襲性肺炎球菌感染症												1	4	12	8											25						
水痘(入院例に限る)												2												2								
髄膜炎菌性髄膜炎												1												1								
破傷風		3		2	2	1	1		1	2	3	1	1	1	1	4		3											26			
梅毒		2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	12	3											126		
麻しん											5												5									
風しん											1	1	4		9	1											16					
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	64	22											446			
新型	新型インフルエンザ	34																											34			
	計	34																											34			
動物	鳥インフルエンザ	1																											1			
	計	1																											1			
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	213	57											2085		

類型	病名	報告月			総計
		1月	2月	3月	
2	結核	9	7	13	29
4	日本紅斑熱	1	1		2
	重症熱性血小板減少症候群	2		1	3
	A型肝炎			1	1
5	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		3	1	4
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			2
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	8
	梅毒		1	2	3
	急性脳炎			1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1
総計		19	14	24	57